



高知県警からのお知らせ

～特殊詐欺等の被害発生状況等について～

令和7年3月

1 県内における特殊詐欺認知状況

手口	令和7年2月末		増減（前年同期比）	
	件数	金額	件数	金額
オレオレ	6	67,624,398	6	67,624,398
預貯金	0	0	0	0
架空料金請求	7	17,040,647	7	17,040,647
還付金	2	1,846,622	1	1,578,288
融資保証金	0	0	0	0
金融商品	0	0	0	0
ギャンブル	0	0	0	0
交際あっせん	1	4,930,500	1	4,930,500
その他	0	0	-1	-240,500
キャッシュカード詐欺盗	0	0	0	0
計	16	91,442,167	14	90,933,333

2 県内におけるSNS型投資・ロマンス詐欺認知状況

手口	令和7年2月末		増減（前年同期比）	
	件数	金額	件数	金額
SNS型投資	3	30,891,247	-4	-197,573,995
SNS型ロマンス	3	33,999,138	-2	-45,236,910
計	6	64,890,385	-6	-242,810,905

3 令和7年2月中における特殊詐欺の被害状況

認知件数：7件、被害額約798万円

約9割が固定電話や携帯電話
にかかってきた電話がきっかけ！

手口	年齢	名目	主な被害場所、交付手段等
架空料金請求	60歳代	高収入タスク（副業）の参加料名目等	銀行等のATM、現金振込
還付金	60歳代	国民年金の還付名目	スーパー等のATM、現金振込
還付金	60歳代	介護保険の払戻し名目	スーパー等のATM、現金振込
オレオレ	80歳代	息子・弁護士騙りの中絶費用名目等	路上、現金手交
架空料金請求	50歳代	携帯電話、サービス料金の未納名目	スーパー等のATM、現金振込
オレオレ	30歳代	警察騙りのマネロン容疑の調査名目	被害者方・ネットバンキング
オレオレ	20歳代	架空の犯罪の嫌疑に関する潔白証明名目	スーパー等のATM、現金振込

4 特殊詐欺の傾向等について

●オレオレ詐欺の傾向

親族、警察官、弁護士等を装い、トラブルや事件の関与を名目に金銭を騙し取る手口ですが、親族の場合、「風邪をひいた」「携帯電話が変わった」という言葉で不自然に思われないように騙してきます。

また、警察官を騙る手口では、

『このままではあなたも逮捕することになる』

『資産を調査するので、口座のお金をネットバンキングで送金してください』

『口座から現金を引き出して、玄関に置いてください。捜査員が現金を回収し、紙幣の確認が終われば返金します』

と言って、現金をだまし取る傾向があります。

信憑性を高めるため、以下のように偽の警察手帳や逮捕状を示してきます。

- ・メッセージアプリを使用して、警察官、警察手帳、逮捕状等の画像を送信等
- ・捜査(優先調査)による現金振込要求
- ・現に使っている口座の全ての金額を振り込むよう要求



実際に使用された偽の警察官・手帳

メッセージアプリでのやりとり



偽の逮捕状



★Point★

警察がメッセージアプリで連絡することはありません！！

別添チェックリストを活用し、一つでも当てはまれば詐欺を疑い、警察にご相談を！

